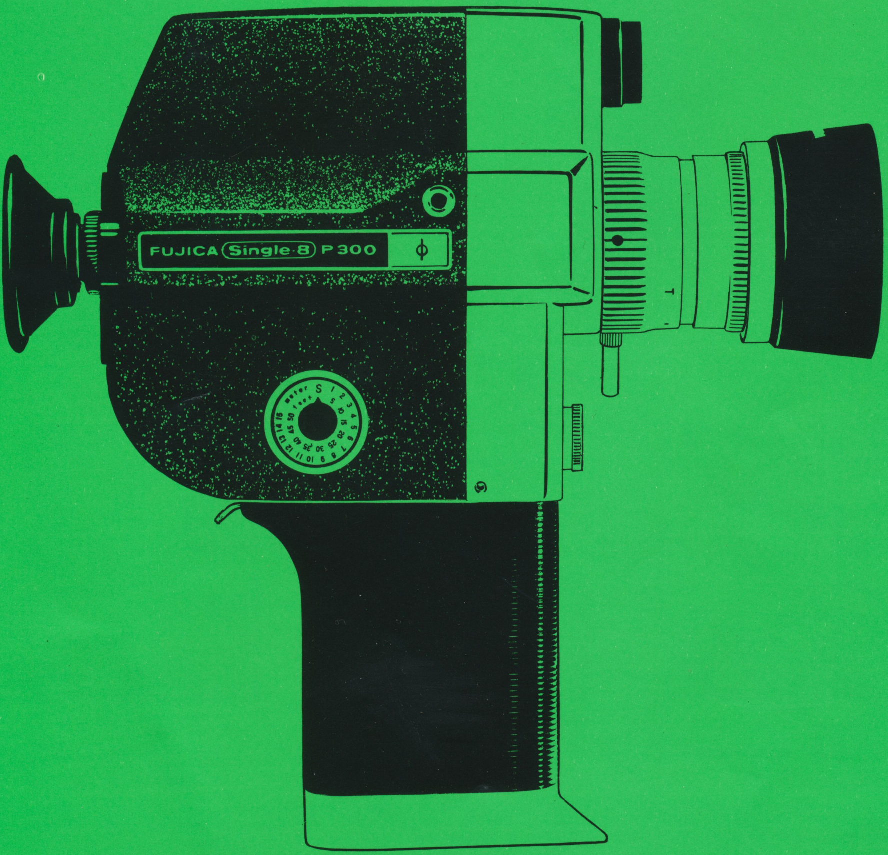
# FUJICA Single-8 P300

# NeW フジカ シングル-8 P300 の使い方

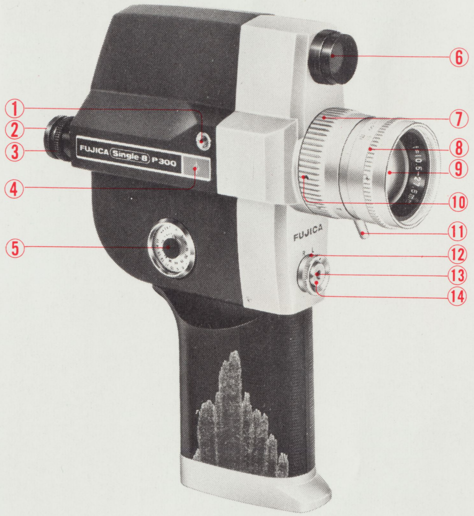


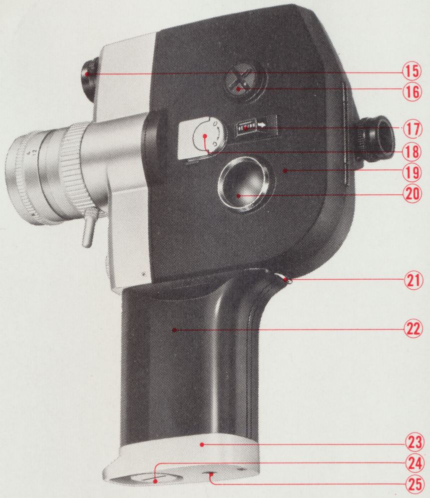

FUJI FILM

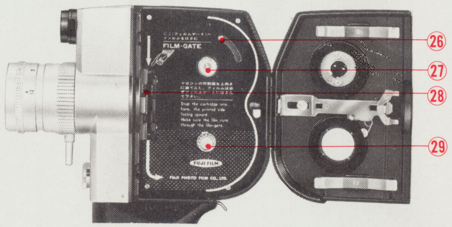
フジカ シングル-8 P300 をお買上げいただきまして有難うございました。
このカメラを正しくお使いいただくために、この使用説明書をお届けいたします。内容をよくご理解の上お使いください。

最もコンパクトなズームレンズ付きの８ミリ撮影機です。アクセサリーを併用することにより、フェーディング、オーバーラップ、スーパーインポーズなどのハイテクニックを楽しむことができます。
また、逆光線での撮影の場合露光量の補正ができます。

## 各部の名称






**■本　体**

①アクセサリー取付けねじ穴
②ファインダー接眼部
（視度調節リング兼用）
③視度固定リング
④フィルム面位置マーク
⑤フィルムカウンター
⑥EE受光窓
⑦ズームリング
⑧ピントリング（距離目盛付き）
⑨撮影レンズ
⑩ズームレバー取付けねじ穴
⑪ズームレバー
⑫シャッターリング
⑬ケーブルレリーズソケット
⑭シャッターボタン
⑮EE補正ノブ
⑯巻戻し部カバー
⑰巻戻しボタン
⑱横ぶた開閉つまみ
⑲横ぶた
⑳フィルム（種類・送行）確認窓
㉑ハンドストラップ取付け金具
㉒グリップ
㉓グリップ底ぶた
㉔グリップ底ぶた止めねじ
㉕三脚取付けねじ穴

**■マガジン室**

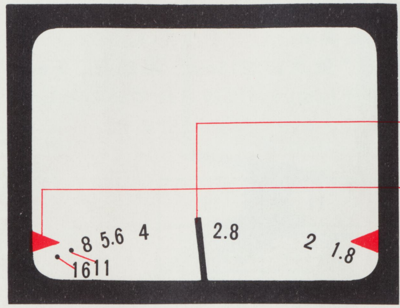
㉖フィルム感度オートセットピン
㉗フィルム送出し軸
㉘フィルムゲート
㉙フィルム巻取り軸





## ●撮影準備

### 1.ファインダーをのぞくと

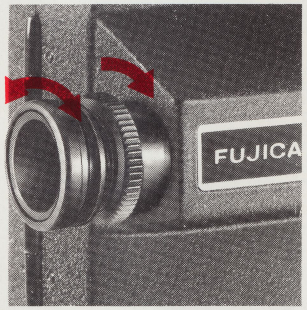



図の枠の中に見える像がそのまま写ります。そして、ズームレバー⑪を動かすと、像が大きくなったり、小さくなったりします。（ズーミング。６ページ参照）

- **絞り指針・絞り目盛**／写すものの明るさによって指針が振れ、そのときの適正な絞り値を示します。
- **露光警告マーク**／絞り指針が左の赤マークにかかっているときは、光線が強すぎ、右の赤マークでは弱すぎることを示します。

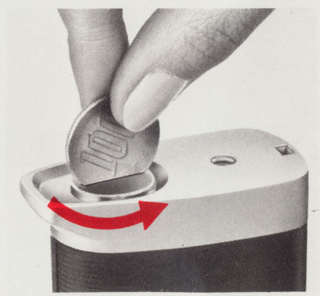
・はそれぞれ11と16を示します。

### 2.視度の調節をしておきましょう




視野がはっきりするように視度を合わせておきましょう。
(1)ピントリング⑧を∞に、ズームリング⑦をTに合わせて、遠い目標を見ます。
(2)ファインダー接眼部②をまわし、一番はっきりする位置をさがし、固定リング③をまわして固定します。

### 3.電池の入れ方



(1)グリップ底ぶた㉓の止めねじ㉔をまわしてあけます。



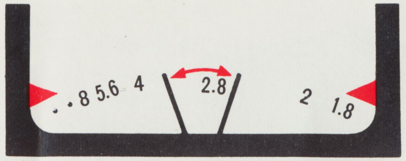
(2)水銀電池室のふたをはずし、水銀電池の⊕が見えるようにして入れてください。
(3)単３電池４本を電池室の表示に従って入れてください。



(4)水銀電池室のふたを閉じ、グリップ㉒の突起に底ぶたを合わせてからかぶせ、元通り締付けてください。

---

- ⊕⊖を間違えると作動しません。
- 水銀電池を入れるときは、電池や、電池室を清潔な布でふいてから入れましょう。
- 水銀電池の寿命は約１年です。
- 単３電池４本で約10本撮影できますが、スペアーを用意して早目に交換しましょう。



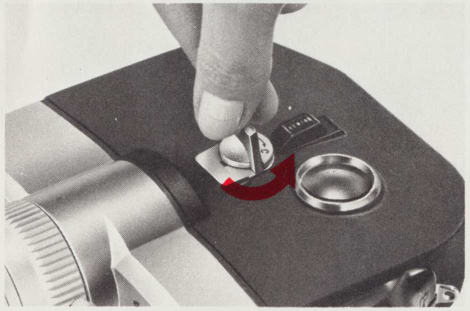

**(5)水銀電池のチェック**

シャッターリング⑫をRにまわし、ファインダーをのぞき、明るい所から暗い所へ向けて、絞り指針が鋭敏に動けば水銀電池もEE機構もOKです。

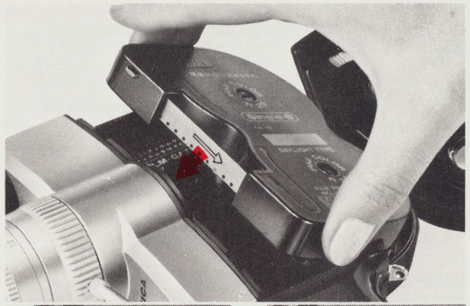
**(6)単3電池のチェック**

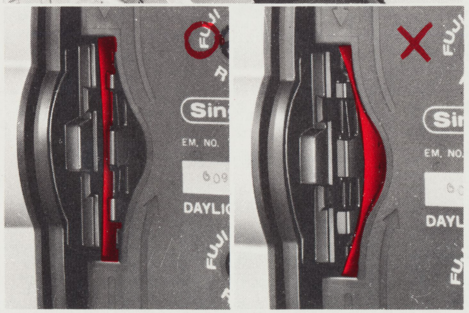
シャッターボタン⑭を押して、軽快なモーター音がすればOKです。

## 4.マガジンの入れ方



(1)開閉つまみ⑱を起こし、O（オープン）にまわして横ぶた⑲を開きます。





(2)スタートマークを確かめ、印刷面を上にし、フィルムが必ずフィルムゲート㉘に入るように落とし込みます。

(3)横ぶたをしめ、開閉つまみをC（クローズ）にまわして倒してください。

(4)シャッターボタン⑭を押し、フィルム確認窓⑳からマガジン軸の白点がまわるかどうか確かめてください。まわらない場合はマガジンを入れ直します。

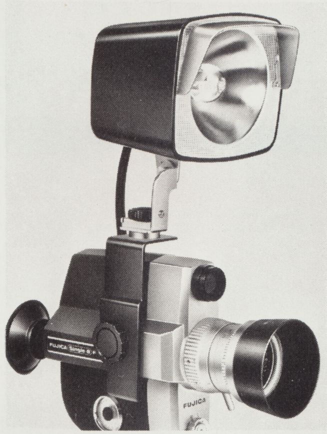





# ●いよいよ撮影



## 1.フィルムと光源



**(1)フィルムの種類**

● **黒白フィルム**

ネオパンR50――ASA50相当・一般撮影用

ネオパンR200――ASA200相当・夜間や室内の暗い場合用

● **カラーフィルム**

フジカラーR25――デイライトタイプ、ASA25相当
一般の屋外撮影用

フジカラーRT50――タングステンタイプ、ASA50相当
夜間や室内の人工照明用

**(2)カラーフィルムと光源**

黒白フィルムはどの光源でも差支えありませんが、カラーフィルムは次表の組合わせ以外は正しい発色をしません。

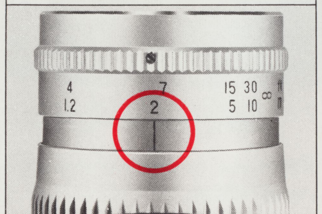
**フジカラーR25→太陽光・青色写真電球（カラー用）**

**フジカラーRT50→白色写真電球・プロムシネライト**

どちらも、蛍光灯のみの照明で撮影すると緑色の強い色になりますので、フィルムに合ったライトをご使用ください。機動性のあるシネライトの使用をおすすめします。

## 2.ピントの合わせ方

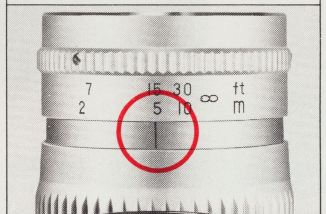
**(1)普通の撮影では**





被写体までの距離を目測して、ピントリング⑧の目盛を赤色指標に合わせます。

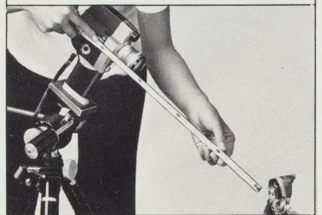
**(2)スナップ撮影では**

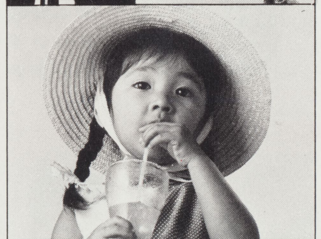




晴天、屋外のスナップ撮影では、焦点距離を●（標準）にし、距離目盛を5mのクリックストップに合わせると、絞り指針が8以上を指す場合、近距離から遠距離までシャープにピントが合います。

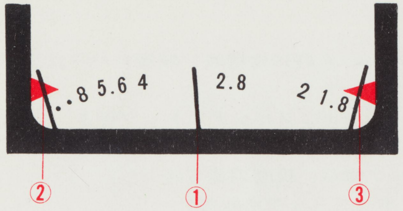
**(3)近接撮影では**





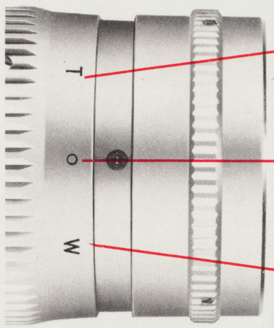
1.2mでの近接撮影や、クローズアップレンズ（別売アクセサリー）を使用しての撮影では、カメラ側面のフィルム面位置マークΦ④から被写体までの距離を実際に測ってからピントリングで距離を合わせてください。

## 3.絞り指針を確かめる




①シャッターリング⑫をRにして被写体をのぞいたとき、指針が左右の赤マークにかかっていなければ撮影OKです。
②左の赤マークに指針がかかっている場合は、光線が強すぎるので別売アクセサリーのNDフィルターを使用してください。
③右の赤マークに指針がかかっている場合は光が弱いことを示していますので、照明を増して光量を補ってください。

## 4.焦点距離の選び方










被写体や撮影目的によって変わりますが、一般には室内や広範囲の撮影にはW(広角10.5mm)、普通の撮影には●(標準15mm)、クローズアップや遠い風景にはT（望遠27.5mm）を使います。

## 5.カメラの構え方

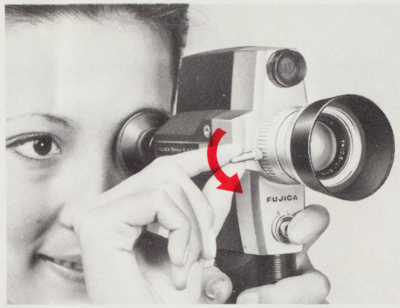


撮影の際カメラの構え方が悪いと、映写したときに画面がゆれて見にくくなります。
①右手でグリップ㉒を握り、左手でカメラの上部を持つと安定します。
②右ひじを体につけ、人さし指で静かにシャッターボタン⑭を押してください。
③長いカットの撮影や、ハイテクニックを行なうときは、カメラブレを防ぐために三脚の使用をおすすめします。



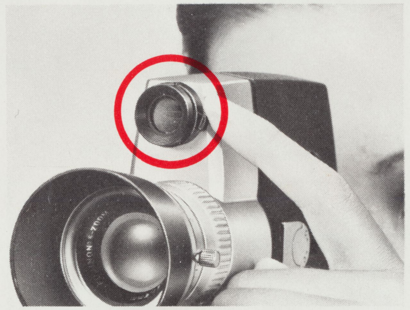
いよいよ撮影

## 6.ズーミング

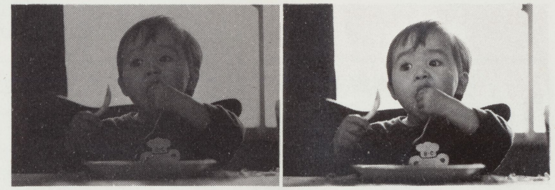



映画にアクセントをつけるために使用します。
①ズームレバー⑪を上下に動かして行ないますが、レバーは左右の付替えができます。使い易い方で操作してください。
②遠い被写体を引寄せるズームアップでは、一度操作して被写体が画面の中心をズレないことを確かめてから撮影してください。

## 7.逆光線での撮影



逆光線の撮影や、明るい空がバックになるポートレート撮影では、人物が暗くなりますから、EE補正ノブ⑮を下に引いて補正(露光量をふやす)してください。補正量は絞りに換算して約1絞りです。



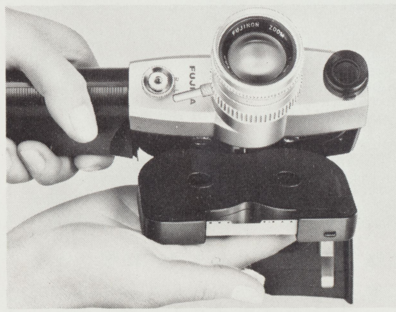
## 8.フィルムカウンターの見方



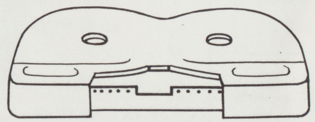

撮影したフィルムの長さを▲マークが示します。

横ぶた㉒を開くと自動的にS（スタート）に戻ります。
カウンターが15mになったら撮影をやめ、少しから写しをして、マガジン軸の回転が止まったらふたを開いてください。

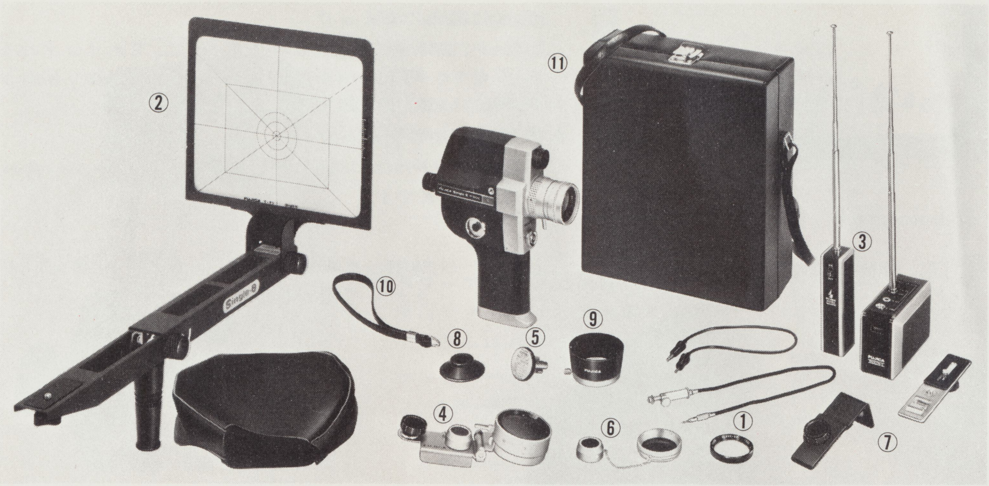
## 9.マガジンの取りだし方



写真のようにカメラを倒すと簡単に取りだせます。エンドマークを確かめて早目に現像にだしてください。
●エンドマーク———撮影済みを示します。パーフォレーション（フィルムの送り穴）を切り欠いてあるので、ここでフィルムは停止します。



## ●アクセサリーを利用するハイテクニック




| | | |
|---|---|---|
| 近　接　撮　影 | クローズアップ レンズ ① | 花や虫のクローズアップ、タイトルカードの撮影などが容易にできます。41㎝付近の近接撮影用、13×18㎝より小さいものが写せます。 |
| タイトル撮影 | タイトラーTPI ② クローズアップ レンズ ① | 映画の始めや終りにタイトルを付けて完成したものにしましょう。最小5×7㎝のタイトルカードが簡単に撮影できます。 |
| リモコン撮影 | フジカラジコンS ③ | 自分も画面に入りたいときや、動物の生態撮影などの場合、無線で操作できます。カメラに受信機をセットし、遠く離れた所からでも発信機をONにすると撮影ができます。 |
| フェーディング | フェーダー ④ | 明るい画面がだんだん暗くなり、ついには真暗になるフェードアウト、真暗な画面が次第に明るくなり画像があらわれてくるフェードインを画面の変わりめや時間の経過を見せるときに使います。フェーダーは露光量の調節も行なえます。 |
| オーバーラップ | リワインダー⑤ フェーダー④ | 美しい花の画面がだんだん薄れ、女性の顔が重なってあらわれ、花は消え、女性の顔だけになる。このような画面の転換に使います。フェードアウトしたフィルム上にフェードインを重ねて作ります。リワインダーはフィルムを巻戻すためのアクセサリーです。 |
| 海や山、スキー場では | ＮＤフィルター⑥ | 光量の強いとき、(左の赤マークに絞り指針がかかるとき）そのままでは撮影できません。そんなときはＮＤフィルターで適正絞りにして撮影します。¼に光量を減らします。カラーフィルムにも影響ありません。 |
| スーパーインポーズ | リワインダー⑤ フェーダー④ | 美しい風景をバックにタイトルの文字を浮きださせたいときは、同一フィルム上に二重撮影をします。 |
| 結婚式やパーティーでは | ライトアダプター⑦ | 蛍光灯の照明だけでは緑色が強く正しい色が出ません。機動的なシネライトを使用すると便利です。ライトアダプターはカメラにシネライトを取付けるときのアクセサリーです。 |
| その他のアクセサリー | アイカップ⑧ レンズフード⑨ ハンドストラップ⑩ キャリングケース⑪ | アイカップはファインダーがより明るく見やすくなります。レンズフードは不必要な光線が直接レンズに差込むのをカットしますので画面がよりクリヤーになります。ハンドストラップは手を通すと携行に便利で落としません。キャリングケースはカメラ、アクセサリー、スペアーのフィルムを入れて肩から下げられるようになっています。 |

●アクセサリーの使い方はそれぞれの説明書をご覧ください。





### 被写界深度表の利用

レンズには焦点を合わせた点を中心として、前後にピントの合う範囲があります。この範囲を被写界深度といい、レンズの焦点距離、絞り値、撮影距離によって変わります。
全体にピントの合ったカットや、あるいはバックをぼかしたいときなどには、つぎの被写界深度表を参考にしてください。
たとえば〝焦点距離15mm〟の場合、5ｍにピントを合わせ、f/8に絞られていると1.4mから∞まで、シャープに写ります。

**焦点距離　W＝10.5mm**

| 撮影距離(m) ＼ 絞り値(F) | 1.8 | 2.8 | 4 | 5.6 | 8 | 11 | 16 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1.2 | 0.94～1.65 | 0.84～2.09 | 0.75～3.1 | 0.65～8.2 | 0.54～∞ | 0.45～∞ | 0.35～∞ |
| 2 | 1.4 ～3.7 | 1.2 ～6.9 | 1.0 ～∞ | 0.83～∞ | 0.66～∞ | 0.53～∞ | 0.40～∞ |
| 5 | 2.3 ～∞ | 1.8 ～∞ | 1.4 ～∞ | 1.1 ～∞ | 0.82～∞ | 0.63～∞ | 0.45～∞ |
| 10 | 3.0 ～∞ | 2.2 ～∞ | 1.7 ～∞ | 1.2 ～∞ | 0.90～∞ | 0.67～∞ | 0.47～∞ |
| ∞ | 4.4 ～∞ | 2.8 ～∞ | 2.0 ～∞ | 1.4 ～∞ | 0.98～∞ | 0.72～∞ | 0.49～∞ |

**焦点距離　●＝15mm**

| 撮影距離(m) ＼ 絞り値(F) | 1.8 | 2.8 | 4 | 5.6 | 8 | 11 | 16 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1.2 | 1.06～1.39 | 0.99～1.52 | 0.92～1.7 | 0.85～2.1 | 0.75～3.0 | 0.66～6.7 | 0.55～∞ |
| 2 | 1.6 ～2.6 | 1.5 ～3.1 | 1.3 ～4.0 | 1.2 ～6.6 | 1.0 ～∞ | 0.84～∞ | 0.67～∞ |
| 5 | 3.2 ～11 | 2.7 ～39 | 2.2 ～∞ | 1.8 ～∞ | 1.4 ～∞ | 1.1 ～∞ | 0.84～∞ |
| 10 | 4.7 ～∞ | 3.7 ～∞ | 2.9 ～∞ | 2.2 ～∞ | 1.7 ～∞ | 1.3 ～∞ | 0.91～∞ |
| ∞ | 8.9 ～∞ | 5.7 ～∞ | 4.0 ～∞ | 2.9 ～∞ | 2.0 ～∞ | 1.5 ～∞ | 1.0 ～∞ |

**焦点距離　T＝27.5mm**

| 撮影距離(m) ＼ 絞り値(F) | 1.8 | 2.8 | 4 | 5.6 | 8 | 11 | 16 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1.2 | 1.15～1.25 | 1.13～1.28 | 1.10～1.32 | 1.07～1.37 | 1.0 ～1.5 | 0.96～1.6 | 0.89～1.9 |
| 2 | 1.9 ～2.1 | 1.8 ～2.3 | 1.7 ～2.4 | 1.7 ～2.5 | 1.5 ～2.8 | 1.4 ～3.4 | 1.3 ～4.9 |
| 5 | 4.3 ～6.0 | 4.0 ～6.8 | 3.6 ～7.9 | 3.3 ～10 | 2.9 ～19 | 2.5 ～∞ | 2.0 ～∞ |
| 10 | 7.5 ～15 | 6.6 ～21 | 5.8 ～38 | 4.9 ～∞ | 4.0 ～∞ | 3.3 ～∞ | 2.5 ～∞ |
| ∞ | 30 ～∞ | 19 ～∞ | 14 ～∞ | 10 ～∞ | 6.8 ～∞ | 4.9 ～∞ | 3.4 ～∞ |

### 撮影メモ

- ●パンニングやティルティングは一定の方向にゆっくりと、往復運動はさけましょう。
- ●フェーディングやオーバーラップは１本の映画に1～2回位。
- ●１カットは少なくとも５秒以上、なるべくカメラを固定して。
- ●映写効果を考えて、中景、アップを中心にして撮影しましょう。
- ●８ミリ映画は、アイデアと上手な編集で生きてきます。はじめによいプランをたて、簡単なシナリオをつくると無駄なく撮影できます。
- ●フィルムの編集には フジカ エディターE55をお使いください。
- ●映画には必ずタイトルをつけましょう。
- ●フィルムの接合には、専用のフジカシングル−8スプライサーを使用してください。
- ●カメラはストラップを通してグリップを握ってください。
- ●撮影の前後に、ブロアーブラシやシリコンクロスでカメラの手入れを行なってください。特にフィルムゲートは念入りに清掃しましょう。
- ●レンズには指紋をつけないようにしましょう。もし指紋や汚れがついたら、富士フイルムのレンズ清浄剤「レンズスキット」と「レンズクリーニングペーパー」でふき取ってください。
- ●保管するときは、電池を取出し、ケースを別にして湿気、ほこり、熱の影響のない所に収納してください。
- ●カメラを持運ぶとき、夏の間は自動車のバックシート棚、トランク、濡れたものといっしょのバッグのなかなどはさけてください。また冬期、山とかスキー場などではカメラの保温を考えてください。

## 諸 元

| | |
|---|---|
| レンズ | ・FUJINON・Z 1:1.8 f=10.5〜27.5mm 8群10枚構成 鏡胴レバーによるズーム方式<br>・鏡胴目盛による距離調節（1.2m〜∞） 5mにクリックストップ付き<br>・フィルターサイズ ねじ込式35.5φmm P=0.5、かぶせ式39.0φmm |
| ファインダー | 一眼レフ式 絞り値・露光警告マーク表示、視度調節可能 |
| フィルム送り | ・電動式 電源：1.5V 単3乾電池4本（グリップ内収容） |
| フィルム巻戻し | リワインダー（別売アクセサリー）による巻戻し可能 |
| 撮影コマ速度 | 18コマ／秒 |
| フィルムカウンター | 0〜15m（0〜50） 順算自動復元式 |
| シャッター | 押しボタン式 安全ロック装置付き、ケーブルレリーズ使用可能 |
| 露出計 | ・CdS使用EE方式 EE補正可能（約1絞り）<br>・フィルム感度 ASA25, 50, 100, 200のマガジンによるオートセット<br>・電源：水銀電池2.6V JIS HS−2DまたはH−2D（東芝等） |
| 大きさ・重さ | 52×154×185mm 670g |
| アクセサリー（本体付属） | ハンドストラップ ソフトケース |
| アクセサリー（別売） | アイカップ、レンズフード、クローズアップレンズ、NDフィルター、リワインダー、フェーダー、タイトラー、ライトアダプター、キャリングケース |


# 富士写真フイルム株式会社

東京都港区西麻布2−26−30 〒106


**お問合わせ先** フジカ製品の使い方、あるいは性能、点検、修理などのお問合わせは下記をご利用ください。

**フジカ サービス ステーション**

| | |
|---|---|
| 富士フォトサロン 東京都中央区銀座5−1先スキヤ橋ショッピングセンター 〒104 | TEL東京(03)571−9411 |
| 札幌市中央区大通り西5−11 大五ビル 富士フイルム札幌出張所内 〒060 | TEL札幌(011)241−7161 |
| 新潟市河渡丁70−1 新潟フジカラー現像所内 〒950 | TEL新潟(0252)47−1341 |
| 仙台市本町1−1−8 日本オフィスビル 富士フイルム仙台出張所内 〒980 | TEL仙台(0222)21−2601 |
| 名古屋市中区栄2−10−19、商工会議所ビル 富士フイルム名古屋出張所内 〒460 | TEL名古屋(052)221−6181 |
| 大阪市東区備後町4−15 富士フイルム大阪支社内 〒541 | TEL大阪(06)203−5212 |
| 岡山市中山下町1−2−36−201号 有森ビル2階 〒700 | TEL岡山(0862)23−4876 |
| 金沢市堀川町5−10 堀川ビル内 〒920 | TEL金沢(0762)63−0033 |
| 広島市大手町2−11−15 新大手町ビル 富士フイルム広島出張所内 〒730 | TEL広島(0822)48−0281 |
| 高知市日の出町158 高知現像所内 〒780 | TEL高知(0888)5−7783 |
| 福岡市中央区天神1−14−1 日本生命ビル 富士フイルム福岡出張所内 〒810 | TEL福岡(092)74−0231 |

**東京本社インフォメーションセンター** 東京都港区西麻布2−26−30 〒106 TEL東京(03)406−2590

宣匠-72.7-SH・10-2-①